

SDGsReport 2024 (2024.4~2025.3)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2022年4月1日 SDGs宣言

宣言から3年が経過しました。

SDGs 貢献へ「日々の取り組み」「振り返り」を進め、地域に必要とされる協会を目指して2024年度の奈良県信用保証協会は「自ら考え行動する！」をスローガンに、部署毎にSDGs への取り組み内容を【経済】【社会】【環境】に分類して、組織全体で取り組みました。

本レポートは、2024年度の取り組みの成果をまとめたものです。

【経済】 × 奈良県信用保証協会 2024 チャレンジ

★SDGs推進保証・SDGs社債保証制度の積極的な広報・利用推進・保証支援でSDGsに取り組む
 県内中小企業の持続的な経済成長への貢献を目指す！

(チャレンジ内容)

あらゆる機会を活かし、ステークホルダーに「SDGs 関連保証」の説明・周知し積極的に推進する

保証支援部（保証支援課）

総務企画部（企画課）

●令和4年度創設の2種類のSDGs関連保証2制度を令和7年度も積極的に推進してまいります。

制度説明会、個別勉強会・相談、内外の媒体を通じて、我々のSDGs取り組みを継続して発信しました。

これからも、ますます多くの事業者さまに認知され、ご利用いただけるよう活動を続けていきます。

令和6年度	SDGs推進保証	16件	保証承諾額	2億1,140万円	■制度創設累計	97件	保証承諾額	17億1,430万円
令和6年度	中小企業特定社債SDGs貢献型	36件	保証承諾額	18億4,800万円	■制度創設累計	116件	保証承諾額	67億3,600万円



保証協会「四季報」



★企業のライフステージに応じた「支援」で中小企業・小規模事業者の持続的発展を支援！

地域経済の成長を支える中小企業への支援策として金融機関や事業承継・専門家派遣等の関係機関との連携体制を盤石にし多様なニーズに応えられる伴走支援力の強化に取り組む

(チャレンジ内容)

行政・支援機関との連携で協働支援体制の強化し、セミナーや支援機関講師の内部研修を実施して職員のコーディネートスキルを向上する

保証支援部（創業支援課）

★企業のライフステージに応じた支援を実施

- 保証承諾（伴走支援） 83件
- モニタリング 116件

★企業のライフステージに応じた関係機関との連携

●商工会議所・商工会と連携しセミナー等への講師参加

多くの創業予定者に出会うために、地域を支える商工団体と連携を密に支援策の拡充に取り組みました。

- 令和6年度上期4件／下期13件 合計17件



●県内の創業支援の機運を高めるため、日本政策金融公庫奈良支店との連携強化

政府系金融機関と連携を密に、県内創業者への支援の拡充に取り組みました。

- 18件（公庫→協会7件／協会→公庫11件）



陽 ～kirari～（女性選抜の女性経営者向け支援チーム）

多様な人材が活躍できる環境整備と機会の提供に励み、女性も活躍できる地域づくりに取り組みました
(+【社会】)

★女性活躍推進チーム「陽～kirari～」による 女性経営者・従事者の社会進出・活躍推進に貢献

●女性創業セミナーの主催

●奈良県女性の起業支援プロジェクトLeapなら主催のトークセッション・交流会への参加

引続き、関係機関との連携も含めた多様な創業支援により活力ある企業の成長に尽力していきます！

経営支援部（経営支援課）

●奈良県中小企業支援ネットワーク会議の開催（R6.12月・R7.3月）

中小企業者の経営改善や再生を面的に支援するために、金融機関・関係支援機関・公的機関、保証協会等で構成された【奈良県中小企業支援ネットワーク会議】を当協会が事務局となり開催しました。

支援機関の経営支援のスキルアップを主題に、金融庁主導の研究委員会の委員を講師を招きご講演いただきました。

●当協会が事務局を務める「ならイノベーションプラットフォーム」で県内中小企業・小規模事業者に対して伴走支援の取組みを本格稼働しました。

「ならイノベーションプラットフォーム」とは、奈良県地域産業振興センター、奈良県産業振興総合センター、奈良県産業部経営支援課と当協会
で組成した相談企業の課題抽出と解決に向けシームレスな伴走支援を行う取組みです。

当協会が事務局を務め、各機関が得意とする支援ノウハウを発揮し、県内中小企業・小規模事業者の成長発展、持続的な発展を促すことで地域経済の活性化に資することを目的としています。

連絡会議では経営改善に取り組む支援企業の経営者が経営課題や今後の事業展開を発表し、連携機関との意見交換後、支援内容を決定します。
令和6年度は11企業の事業者様に利用いただきました。引き続き寄り添った伴走支援に取り組んでいきます！

●「後継者向け勉強会」の開催

奈良県事業承継・引継ぎ支援センター、奈良県よろず支援拠点と当協会の共催で、「後継者のための勉強会」を開催しました。

本会は、後継者の育成を目的に経験豊富な専門家が事業承継の悩みを相談したり、後継者同士の交流で、課題の整理やその後も参加者は当協会職員と共に奈良県事業承継・引継ぎ支援センターの助言を受けながら事業承継計画の作成を進めています。

令和7年度も各支援機関と連携し、「伴走支援」で地域経済活性化に貢献できるよう取り組んでいきます。



中小企業支援ネットワーク会議



ならイノベーションプラットフォーム会議

【社会】 ×奈良県信用保証協会 2024SDGs チャレンジ

★コンプライアンスの遵守

ハラスメントを未然に防止し誰もが働きやすい環境を整備

役職員は、健全な倫理観に基づく良識のある行動を実践しようとする認識のもとステークホルダーからの信頼維持のために意識調査や内部研修、会議を本年も繰り返し実施・充実させる
職員が健康で安心して、いきいきと働くことが出来る環境を整備する

(チャレンジ内容)

- ・職員（部署）・顧問弁護士講師の研修実施、
- ・コンプラ委員による職員ヒアリングやコンプラ意識アンケート調査の実施
- ・コンプラ担当者会議
- ・コンプラ委員会の開催で、日常のコンプラ遵守状況などの情報共有や課題・問題点検証
- コンプライアンスプログラムの実践状況の評価および問題点の改善策を検討する

業務監査室・総務企画部・管理部・保証支援部・経営支援部、役員

- ・コンプライアンスマニュアルの勉強会（各部署で実施：4月、7月）
- ・コンプライアンス委員会の開催（4月、7月、10月、1月、3月）
- ・コンプライアンス担当者会議の開催（6月、9月、12月、3月）
- ・コンプライアンス委員によるハラスメント未然防止のための職員ヒアリング実施（6月、9月、12月）
- ・コンプライアンス意識調査（アンケート形式）の実施（8月、2月）
- ・コンプライアンスに関する階層別職員研修の実施（顧問弁護士講師：各層8月）
- ・ハラスメント未然防止に関する階層別職員研修の実施（顧問弁護士講師：各層9月）



★働き方改革などを通じて、より良い地域社会をつくる貢献

4月、新入・若手職員を対象に『協会の基本業務』『信用保険の基本』『信用保証料の概要』をテーマにDVD教材や先輩職員が作成した資料を用いて実施しました。

外部機関への出向を経験した職員から若手職員を対象に、出向職員が出向先での日常で感じたこと等を自身が作成した資料で報告を行い、これからの協会を担っていく職員に対して知識・経験の共有に取組みました。



●新入・若手職員向け基本業務研修会



●若手職員向けに出向者業務報告会

★地域共存・地域活性化に貢献

地域が元気になることは我々にとっても重要で、地域の活性化に繋がることは積極的に取り組んでいきます

★地域活性化へ出来る事から取り組んでいます！



AED内部研修



7月 NARAシェイクアウトに参加

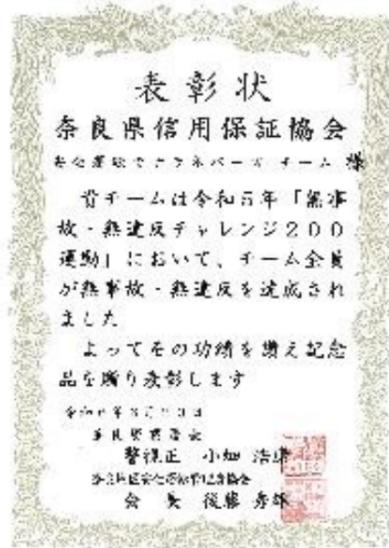


11月 緊急地震速報訓練

我々の事業は、地域みなさんに支えられ成り立っています。
その地域が、持続可能な発展を続けられるために、出来ることから継続して取り組んでいきます。

●長年の交通安全運転の取組みから役職員の意識は醸成されています

●安全で暮らしやすい地域を目指す取組みに募金や寄付を行っています



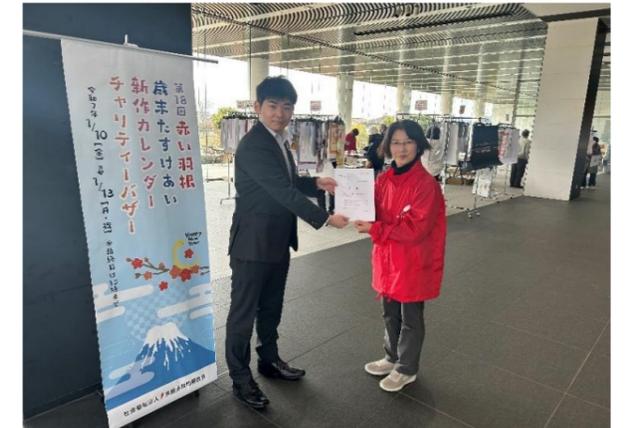
「無事故・無違反チャレンジ200」
のチャレンジ達成



募金活動（自動販売機）
R6.4月～R7年3月で11,126円



使用済み切手の回収
R6.4月～R7年3月で1,262g



カレンダーチャリティーバザーへの寄贈
令和6年度は66点を寄贈

使用済み切手・・・小さな親切運動を通じて世界中のコレクターに販売。収益を世界の紛争地域の子供たちの教育・医療費用に充てられます
カレンダーチャリティーバザー・・・県内各地の支援を必要とする子どもや子育て家庭に関する民間福祉活動の資金に充てられます

●ESG債の購入

環境改善効果をもたらす事業に取り組む事業会社を応援する為に今年度もESG債を購入しました。

5月 大阪ガス株式会社のトランジション・リンク・ボンドの購入

(発行する会社の脱炭素社会の実現に向けて長期的な戦略を想定した企業が、その戦略に沿った目標設定を行い、達成状況に応じて条件が変動する社債)

引き続き、職員が安心していきいきと働く環境づくりや地域活性化につながる取組みに力を入れてまいります。

【環境】 × 奈良県信用保証協会 2024SDGs チャレンジ

★地球温暖化対策にECO活動で貢献 地球温暖化対策に「CO2排出削減」を軸に取り組む

(チャレンジ内容)

- ・ECOスタイル（軽装）の実践・普及軽装や防寒着勤務で空調の使用電力の適正管理・消費電力の可視化
- ・太陽光発電バッテリーなど再生可能エネルギーで可能な電気製品の使用
- ・グループウェアメールなどのデジタル化でペーパーレスを進めてゴミ排出抑制
- ・マイボトルやリサイクルペット商品などの使用、インクカートリッジのリユース活動に参加

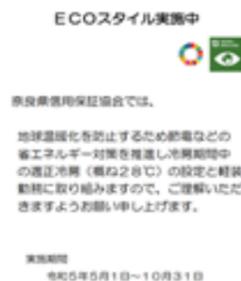
総務企画部・業務監査室・管理部・保証支援部・経営支援部

●環境保全への取り組み

共に過ごす役職員が、身近な環境保全対策を講じています。
「CO2排出削減」へ、リユース活動やEV自動車への導入を行いました。



インクカートリッジリッジ里帰りProjectへの参加



軽装による消費電力の節電継続（5月～10月）



環境配慮のノベルティグッズ作成



公用車：電気自動車の導入



★職員自ら身近な事から環境問題の解決に取り組めます！

●地域清掃で住みやすい環境整備に取り組みました

毎月第1水曜日の定例近隣地域清掃も50人近くの役職員が参加するようになりました。
持続的な活動の実施を続けていきます！



●内部資料・回覧などのメールやイントラを活用し、ペーパーレス化を図り、環境保護に取り組みました

昨今、デジタル化が進み、当協会もワークフローシステムを導入しペーパーレス（シュレッダーゴミ削減）を進めています。

★奈良県信用保証協会はSDGs 取組みを積極的に進めて参ります

地域に支えられ、おかげさまで奈良県信用保証協会は、創立75周年を迎えました。

「地域に恩返しを！」地域が元気になることは我々にとっても重要なことで地域の活性化に繋がることには、積極的に取組み、メディア等の様々な発信を続けていきます！



SDGsレポート



赤い羽根カレンダーチャリティー

当協会では、地域貢献活動×SDGsへの取り組みとして、奈良県共同募金の「赤い羽根歳末たすけあい新作カレンダーチャリティーバザー」に長年参加しています。令和5年度も参加し、85店のカレンダーを寄贈致しました。当バザーでは、カレンダーの購入金が募金となり、福祉活動や困難な状況におかれた方々への支援に充てられます。今後も地域のつながりを大切に、地域貢献への取り組みを続けて参ります。



UD FONT



令和6年度より保証四季報では

- ・環境にやさしいベジタブルインキ
- ・誰にでも見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

奈良県信用保証協会のSDGsへの取組みは進化し続けます。
引き続き、組織一丸となって「地域に恩返しを！」地域活性化に繋がる取り組みを続け、より良い未来を皆さまと一緒に築いていけるよう努力を重ねて参ります！！